

日本実験力学会 賛助会員 入会申込書

□新規 □変更 平成 年 月 日

年会費	☐ 1 □ (50,000 円)	☐ 2 □ (100,000 円)	☐ 3 □ (150,000 円)	() □ 3 □ 以上の場合は数量をお書き下さい。
-----	---	--	--	-------------------------------

組織・団体連絡先

組織・団体名			
住所	〒	電話	
		FAX	

ご担当者連絡先

ご担当者氏名			
住所	〒	電話	
		FAX	
E-mail	※このアドレスはJSEM メーリングリストに登録されます。複数の方を登録したい場合は複数ご記入ください。		

学会への連絡事項・コメント（※変更の場合は変更箇所などご記入下さい。）

※必要事項をご記入の上、下記送付先までお送りください。

日本実験力学会誌への広告掲載のお願い

拝啓 貴社益々のご清栄の段お喜び申し上げます。

さて、これまで光弾性法および固体力学関係の光学的応力解析手法の開発および応用を中心に活動を行ってきました「日本光弾性学会」は、平成13年1月1日をもちまして、「日本実験力学会」と改称致しました。「日本実験力学会」では、光学的手法を用いた全視野応力解析を主体に活動して行きますが、対象分野を固体力学だけではなく、熱・流体力学などの実験的手法を用いる全ての力学分野へと拡大し、学会の充実を通して、学術の進歩・発展と産業への応用に貢献していきたいと考えています。

これまでも多くの専門分野の学会が設立されていますが、「日本実験力学会」では、既存の学会で共通に取り扱える「共通技術の情報の交換」と「その最先端技術の研究と現場への応用」を行うため、独立に存在する既存の学会を結びつけ、この実用化のために横系の役割を行います。したがって、日本実験力学会には、既存の学会（例えば、日本機械学会、日本非破壊検査協会、計測自動制御学会、土木学会、日本建築学会、精密工学会）に所属している方々が既に多く入会しており、今後も他学会員の入会が多く見込めます。

また、日本実験力学会では、会員へのサービスの一つとして、数多くの分野で使える最先端の実験技術の解説、論文、トピックスなどを盛り込んだ「日本実験力学会誌」（A4版）を年4回発行いたします。この会誌は、上記のことから、いろいろな分野の方々から関心を持って見られると確信しております。つきましては、ぜひ日本実験力学会誌に貴社の広告を掲載していただきたくお願い申し上げます。掲載料金は次のようになっています。

掲載料金	1頁：5万円／号、4号分以上（1年以上）の契約の場合（特別料金）2.5万円／号。 半頁：3万円／号、4号分以上（1年以上）の契約の場合（特別料金）1.5万円／号。 （特別料金は賛助会員料金ですが、当分の間は会員外も特別料金でお受けします。）
------	--

広告の掲載にご協力いただける場合には、以下の申込み用紙に必要事項をご記入のうえ、下記の日本実験力学会事務局宛にお送りしていただければ幸いです。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬具
日本実験力学会 会長

日本実験力学会誌への広告申込書

平成 年 月 日

広告のサイズ	☐ 1 頁 ☐ 半 頁		
掲載号	(年を記入いただき、掲載希望号にチェックを入れてください。お申し込み日の2ヶ月後の発刊から掲載可能です)		
20 年	☐ No.1 (3月発行)	☐ No.2 (6月発行)	☐ No.3 (9月発行) ☐ No.4 (12月発行)
20 年	☐ No.1 (3月発行)	☐ No.2 (6月発行)	☐ No.3 (9月発行) ☐ No.4 (12月発行)
20 年	☐ No.1 (3月発行)	☐ No.2 (6月発行)	☐ No.3 (9月発行) ☐ No.4 (12月発行)
広告原稿	☐ 既掲載のものを使用。（ ☐ 変更なし、 ☐ 少々変更あり） ☐ 新原稿を送付（既掲載原稿の大幅な変更は新原稿扱い）		
原稿はモノクロの完全版下原稿です			
企業名		代表者名	
ご担当者氏名		E-mail	
住所	〒	電話	
		FAX	
ご意見およびご希望			

※ご送付・お問い合わせ先：

〒951-8518 新潟市中央区旭町 2-746 新潟大学医学部保健学科内 日本実験力学会 事務局

TEL 025-227-0963, 025-368-9310, FAX 025-368-9309, E-mail E-mail: office-jsem@clg.niigata-u.ac.jp